

第6次総合計画後期計画 重点施策案(骨子案)

① 選択	
全体KPI	1. 経常収支比率85％ 2. 財政調整・減債基金残高20億円以上 3. 行政信頼度
テーマ	施策
住民との対話から 創る行財政改革の 実行	【住民対話・共創】 テーマごとの対話の会 各審議会・委員会での意見/年齢/性別の多様性の担保 行財政改革に関するわかりやすい情報発信 住民・事業者との協働事業推進(参加型まちづくり)
	【事業の棚卸】 事業効果の検証 新規公共事業の選択・見直し 審議会による事業評価と公表 補助金見直し
	【公共施設マネジメント】 公共施設・公有財産の棚卸 戦略的活用・統廃合・長寿命化・複合化 民営化・除却・売却 サウンディング調査 職員による営業活動 公共施設再編方針の更新・公表 パノラマリゾート収益向上による大型設備投資の自主財源確保
	【DX】 オンライン手続き増加 事務事業へのAI活用 フロントヤード改革による業務フロー可視化と見直し ペーパーレス推進
	【人材・組織改革】 窓口時間短縮・マニュアル化・BPRなどの業務改革 適正な人員配置 リモートワーク・時差出勤等 兼業・副業制度導入 リスクリング・人材育成による生産性の向上と職員の多様な働き方の推進

② 投資	
全体KPI	1. 社会増減、自然動態と社会動態の差引 2. 生産年齢人口割合 3. 町民税額
テーマ	施策
投資を支える財源確保	【国・県補助の戦略活用】 アドバイザーの活用 要望活動
	【企業版ふるさと納税獲得】 企業の掘起しと営業強化・訴求性の高い施策のPR
	【通常ふるさと納税額の継続的な増額】 返礼品・事業者開拓
	【新たな税制度の検討】 観光課税等
	【ネーミングライツ制度の導入】
	【企業誘致】 製造業に加え本社機能の誘致もターゲットに加えた用地確保 営業、企業誘致イベントへの出展等
若い世代が帰りたくなるまちに向けた整備・発信(教育、仕事、住まい)	【ターゲットに魅力が伝わる情報発信】 体制再構築 統一ブランディング戦略 SNS/画像/動画の活用 各事業の広報マーケティング戦略+KPI設定 ガイドラインの運用 住民による情報発信との連携
	【50代以下のF・I・Jターン者の増】 SNS・相談会等で一次接触機会増 移住者と集落をつなぐコミュニティ形成 移住後の不安を解消する相談・交流支援
	<教育> 【子どもの社会増に向けた町外への効果的な情報発信】 地域おこし協力隊の起用 地域資源を活用した富士見町ならではの保小中の紹介
	<教育> 【デュアルスクールの推進】
	<仕事> 【観光地域づくりの推進】 観光消費額拡大 長期滞在型の観光地域づくりに向けた戦略・組織づくり 地域資源を活用した体験型コンテンツ発掘・磨き上げ 宿泊施設整備支援 2大リゾートを拠点とした観光誘客・周遊、情報発信強化
	<仕事> 【選択肢づくり】 ふじみではたらく広域連携 周辺自治体企業×富士見居住促進 ITリスキリング 中学生による働く大人インタビュー 子育て・介護・障がいがあっても働ける寛容な職場づくり
	<仕事> 【ものづくり企業への支援】 展示会出展 設備投資促進 小規模企業バックオフィス共同化 国県補助活用サポートコーディネーター
	<仕事> 【事業承継・創業・にぎわい創出支援】 商業サービス業の支援 空き工場活用 物件発掘 法人化サポート
	<住まい> 【賃貸・売買物件づくり】 空き家の把握と活用 空き家調査後のランク別戦略的な交渉 賃貸物件を整備・運用する民間事業者への支援
	<住まい> 【宅地づくり】 空き家解体促進 老朽空き家解体後の固定資産税減免 宅地造成補助事業の事業者への周知 町有地の宅地化
	<住まい> 【新築住宅の促進】 新築費用の補助

農地を担い手につなぐ	【農地マッチング制度の実施】
	【集落支援員による集落の農地維持推進体制の強化】
	【兼業農家への支援】 JAのリース事業活用 農作業の受託組織の立上げのJAとの研究
	【再基盤整備と集約化】 新規地区の掘り起こし 既存の農業法人や新規の農業法人とのマッチング 農業法人の区作業への参画促進
	【特産品・販路開拓支援と高収益作物の推進】 ワイン用ぶどう推進 りんご技術取得サポート 酒米生産支援 道の駅生産者組合の拡大
	【保育園・学校での農業体験や、体験型の観光農業の推進】
	【有害鳥獣対策】 ICT新技術の研究・検討・導入 電気柵補助金の拡充検討 緩衝帯整備 誘引物対策
	【森林整備】 里山整備事業の拡充 森林整備計画を補完するビジョンの策定 森林バンク設置の検討 出口戦略づくり

③ 住民の暮らしを支え続けるまちづくり	
全体KPI	1. 定住意向率 2. 健康寿命
テーマ	施策
支え合い暮らせる集落と拠点	【各集落の自治機能維持】 区加入率向上に向けた施策の展開 地域将来ビジョンの策定支援 誰もが参加しやすい区政に向けた取り組み支援 他地区での事例共有 行事共催 区役負担軽減 集落についての情報発信
	【住民と連携した地域拠点づくり】 跡地を活用した交流や買い物拠点 出張行政窓口 遊び場・居場所づくり
駅と各地域をつなぐまちづくり	【AIオンデマンド交通導入とスクールバスの拡充】
	【富士見駅を中心とした、都市計画道路の見直しとまちづくり】 ワークショップ 住民説明会等を通じての住民合意形成
	【信濃境駅を中心とした、新井戸尻考古館と藤内遺跡を結ぶ地域づくり】
	【すずらんの里駅を中心とした、学生や原村との公共交通相互乗り入れ拠点を整備】
安心・安全の基盤整備	【インフラ】 道・橋・河川・上下水道整備
	【災害に強い地域づくり】 防災士活躍 消防団員なり手不足対策:情報発信・ハード面整備・対話 各地域の避難所の維持
	【環境】 エネルギー地産地消に向けた取り組み 環境配慮型住宅支援 こみ減量 フードロス対策
いつまでも元気で活躍できる生活の支援	【健康寿命の延伸】 健康増進プロジェクト事業と高齢者の介護と保健の一体的事業の継続実施 健康アプリや体操教室の利用世代と性別の拡充 各種事業の周知強化と参加しやすい改善 住民主体活動の情報発信 生活支援コーディネーターを中心としたサロン後方支援やICT活用 歩きやすい道の整備
	【シニア活躍機会の拡充】 短時間就労や有償ボランティアの機会拡充 くらさば登録促進
	【地域医療の維持】 医療アクセス強化
	【介護人材確保】
子ども・若者・大人も自分らしく育ち合えるまち	【出生数の激減緩和】 妊娠・出産を望むカップルの健康維持 安心して妊娠・出産ができる体制について産科医療機関・助産院等関係機関と連携・情報提供 遠方機関への移動に関する支援の継続 魅力的な婚活イベントの企画
	【共働きや核家族でも子育てしやすい環境】 ショートステイ事業を受けてくれる協力家庭増 少子化だからこそできるファミサポ事業 送迎負担軽減
	【地域資源を活用した教育環境の維持向上】 コミュニティスクール・総合的な活動の時間・対話的な学びの充実 教室の外での授業活動の充実 学校保育園配置方針に沿った魅力ある教育環境づくり 給食の提供体制維持と地産地消 まるかじり探検隊の継続と参加者の拡充
	【居場所サポート】 子育て支援団体との連携継続
	【子ども・若者の声のまちづくりへの反映】 まちトーク開催 若者の審議会委員への登用
	【部活動地域展開の推進】 子どもたちが文化・スポーツを楽しめる機会の維持 全世代型地域クラブへの移行
	【地区子ども会の活動の活性化】
	【住民主体のスポーツ・文化・芸術・生涯学習の質向上の推進】 満足・参加実感・継続性